

江田島市教育委員会会議録

令和4年4月18日（月）令和4年第5回教育委員会会議定例会を江田島市教育委員会会議室において開催しました。

1 開会及び閉会に関する事項

開会	午前	10時00分
閉会	午前	10時50分

2 出席者（5名）

教育長	小野藤	訓
教育長職務代理者	三島	雅司
委員	小宇根	康典
委員	長坂	睦子
委員	泊野	仁美

3 出席説明員

教育部長	山井	法男
学校教育課長	黒小	大介
生涯学習課長	江郷	洋子
学校給食共同調理場総括場長	仁井	雄一
大柿自然環境体験学習交流館長	西原	直久

4 事務局

学校教育課 課長補佐兼総務係長	寺口	博文
-----------------	----	----

5 傍聴人

なし

6 議事日程

- (1) 教育長報告
- (2) 会議録署名委員の指名
- (3) 議案第11号 学校評議員の委嘱について
- (4) 承認第2号 令和4年度江田島市教育委員会経営計画及び自己評価表について
- (5) 承認第3号 江田島市教育支援委員会委員の委嘱について
- (6) 承認第4号 大柿自然環境体験学習交流館運営委員会委員の委嘱について

(7) 承認第5号 教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免について

(8) その他

7 議事の概要

○ 教育長

ただ今から、第5回江田島市教育委員会会議定例会を開会します。

ただ今の出席委員は5名です。定足数に達しておりますので、これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりでございます。

なお、本日の会議につきましては、新型コロナウイルス感染症対策として、できるだけ短時間で終えたいと考えておりますので、皆様の御協力をお願いいたします。

○ 教育長

審議に入る前に、議案第11号と、承認第3号から承認第5号までにつきましては、人事に関する案件ですので、公開しないで審議することが適当ではないかと思いますが、いかがでしょうか。

(全員異議なし)

○ 教育長

それでは、お諮りいたします。

議案第11号「学校評議員の委嘱について」、承認第3号「江田島市教育支援委員会委員の委嘱について」、承認第4号「大柿自然環境体験学習交流館運営委員会委員の委嘱について」及び承認第5号「教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免について」は、公開しないことに賛成の方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

○ 教育長

挙手全員と認めます。

従いまして、議案第11号、承認第3号、承認第4号及び承認第5号につきましては、公開しないで審議することに決定いたしました。

○ 教育長

お諮りいたします。

ただいま、公開しないで審議することに決定しました、議案第11号「学校評議員の委嘱について」は、日程を変更し、日程第4、承認第2号の次に審議したいと思います。

これに、賛成の方の挙手をお願いします。

(全員挙手)

○ 教育長

挙手全員と認めます。

従いまして、日程第4，承認第2号を日程第3に，日程第3，議案第11号を，日程第4に変更することに決定いたしました。

○ 教育長

日程第1，「教育長報告」を行います。

それでは，議案書2ページをお開きください。

「教育長報告」を行います。

(省 略)

以上で，教育長報告を終わります。

○ 教育長

日程第2，「会議録署名委員の指名」は，会議規則第15条第2項の規定により，あらかじめ署名委員の順番を決めていますので，今回は，三島委員にお願いいたします。

○ 教育長

日程第3，承認第2号「令和4年度江田島市教育委員会経営計画及び自己評価表について」を議題とします。

事務局から，説明をお願いします。

○ 教育部長

ただ今上程されました承認第2号について説明します。

議案書，8ページをお開きください。

提案理由です。

令和4年度江田島市教育委員会経営計画及び自己評価表について，江田島市教育長に対する事務委任規則（教育委員会規則第4号）第5条第2項の規定により，委員会へ報告し，承認を求めるものです。

内容につきましては，各担当課長から，説明をいたします。よろしくをお願いします。

○ 学校教育課長

「令和4年度江田島市教育委員会経営計画及び自己評価表について」説明します。

議案書，9ページをお願いします。

ただ今，上程されました承認第2号「令和4年度江田島市教育委員会経営計画及び自己評価表について」説明致します。

提案理由につきましては，先ほど教育部長が説明いたしましたとおりでございます。

「I 使命」のところを読ませていただきます。

「子どもたちが夢や目標を持って学び、育ち、市民一人ひとりが、生涯を通じて、学び、活動し、生きがいを感じ輝くことは、豊かな暮らしの基盤となる。

このため、学校教育では、児童生徒が生涯を生き抜く力、社会で活躍するため必要な資質・能力の育成を義務教育の使命とし、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成し、その水準の向上に努める。

また、生涯学習では、公民館活動などの社会教育をはじめ、スポーツ振興における普及・啓発活動や、文化・芸術・スポーツにおける学習機会の確保と社会教育施設の整備・充実に努める。

さらに、里海教育では、自然体験活動や探究活動など、自然に親しみ、自然に学ぶ場や機会の整備・充実に努める。

これらの理念を合わせることで、相乗効果を生み、「人が育ち、輝くまち」を目指す。としております。

続きまして、「Ⅱ めざす姿」です。児童生徒像ですが、生涯を生き抜く力である「知（確かな学力）」「徳（豊かな心）」「体（健やかな体）」がバランスよく育成されるとともに、それらを活用する力や社会性が育成されている。また、生命を尊び、自然を大切にし、郷土を愛する豊かな心が育成されている。としております。この実現に向けて今年度も取り組んで参ります。

「Ⅲ 現状分析」につきましては、自己評価表にも同様の内容を記載しておりますので、自己評価表を用いて各課から説明をさせていただきます。

11 ページをお開きください。まず、学校教育課分について、説明をさせていただきます。

中期経営目標の1番目を「信頼される学校づくりを推進する」とし、短期経営目標を「教職員による不祥事を0（ゼロ）にする」としております。評価指標である懲戒処分件数を令和4年度も引き続き0件を目標に取り組んでいきます。

2番目の中期経営目標は、「児童生徒の学力の向上を図る」です。そして、短期経営目標を「習得した知識・技能を活用する力を向上させる」とし、評価指標を江田島市小中学校学力調査の平均正答率としております。昨年度は、全国平均値を上回った学年の数が小学校・国語（2学年）、小学校・算数（4学年）、中学校・国語（1学年）、中学校・数学（0）でしたが、今年度は、小学校・国語（5学年）、小学校・算数（5学年）、中学校・国語（2学年）、中学校・数学（1学年）が全国平均値を上回ることを目指して取り組んで参ります。

続いて、3番目の中期経営目標は、「児童生徒の豊かな心を育成する」です。短期経営目標を「不登校児童生徒への取組を充実させる」としております。評価指数を不登校児童生徒の割合としています。令和4年度の目標値は、小学校の場合、現状の半分となる0.42%の3人、中学校は2.54%の9人以下を目指して参ります。

4番目の中期経営目標は、「児童生徒の体力向上を図る」です。短期経営目標を「運動習慣の確立に向けた取組を充実させる」してしております。評価指数を「運動やスポーツが

好き」に対して、肯定的に答える児童生徒の割合」としています。すでに高い数値を示しておりますが、令和4年度は、その割合を小学校は維持、中学校は、女子の校庭的回答の割合を増やすことを目標にしております。

以上が学校教育課分でございます。

○ 生涯学習課長

生涯学習課の3項目を説明します。

1項目の中期目標「魅力ある事業づくりを推進する」、短期目標「実施事業に対する満足感の向上を図る」こととしてしています。

評価指標は、事業を実施したアンケートで、「『とても満足した』と回答した方の割合」としており、令和3年度は52%でした。令和4年度は55%としております。

次に2項目の中期目標「健康づくり・体力づくりを推進する」とし、短期目標「公共スポーツ施設の利用促進を図る」としてしております。

評価指標は、スポーツセンターの利用者数、総合運動公園の利用者数で、昨年度のスポーツセンターの利用実績は18,006人、総合運動公園の利用実績は7,283人でした。令和4年度の目標値は、スポーツセンター24,000人、総合運動公園は13,000人としております。

続いて、3項目、中期目標「図書館の充実を図る」、短期目標「図書等の貸出冊数及び図書館への来館者数の増加を図る」としてしております。

評価指標は、年間貸出冊数、年間来館者数です。なお、大柿図書室は、計画期間中休館のため、含んでいません。昨年度の年間貸出冊数は、63,617冊、来館者数は、26,966人でした。令和4年度の目標値は、年間貸出冊数76,000冊、来館者数33,000人としております。

生涯学習課は、以上です。

○ 大柿自然環境体験学習交流館長

里海教育について説明します。

中期経営目標を「さとうみ科学館の認知度を高める」短期経営目標を「さとうみ科学館の利用者の増加を図る」としてしています。

評価指数を年間の来館者数としています。令和3年度に来館者数は、2,034人でした。

令和4年度は、年間来館者3,000人を目標としています。

今年度は、土日開館や観察会などのPRを強化し、来館者数の増加を図ってまいります。

以上で説明を終わります。ご審議のほどをよろしくお願いいたします。

○ 教育長

説明が終わりました。

質疑はございませんか。

- 小宇根委員
学校教育の運動習慣の確立に向けた取組について、具体的に教えてほしい。
- 学校教育課長
各学校で朝の運動タイムを活用したり、体育の時間に遊びを取り入れた運動を取り入れ、スポーツが好きという児童生徒の割合を増やしたい。
- 小宇根委員
学校教育全体で、今年度は、重要な部分が修正されていたので期待したい。
- 小宇根委員
本市の生涯学習を進める上での課題はなにか。
- 生涯学習課長
生涯学習活動は、人づくり、地域づくりです。現状は、生涯学習課の職員が中心となって団体等の支援を行っている。市民の力で主体的に活動していくことが理想であるが、もう少し支援や育成が必要である。
- 小宇根委員
里海教育で、評価指標が来館者数となっているが、学校教育事業は充実しているため、来館者への事業を指標にしたのか。
- 大柿自然環境体験学習交流館長
さとうみ科学館の事業は、大きく分けて、学校事業と来館者事業がある。
学校や他の団体への支援事業は、現在、充実している状況である。一方で施設の利用は、平日開館のため、館での事業が少なくなっている。土日開館の利用も含め、しっかりと館の利用をしてもらい、さとうみ科学館をアピールしたいため、来館事業を中心に評価指標を定めた。
- 泊野委員
図書館の充実で「子ども司書」の養成後は、図書館などで活動しているのか。
令和3年度の図書貸出冊数は、インターネット予約も合わせた冊数なのか。
- 生涯学習課長
「子ども司書」養成講座の実施後は、学校の図書委員として活動している。
貸出冊数には、インターネット予約分も含んでいる。

○ 三島委員

学校教育で学力の向上と不登校児童生徒への取組について、昨年とは異なる改善方法はあるのか。

児童生徒の体力の向上は、具体的な数字を示した方が良いのではないか。

○ 学校教育課長

学力の向上は、具体的な改善方法として、授業改善と家庭学習の工夫を行う。

授業改善は、個別適応な学びと自由進度学習を推進していく。実際に成果を上げた教員の実践を他の教員に広げていく場を設定する。

家庭学習の工夫は、自分に合った学習、自主自立した家庭学習を実施していく。

不登校は、SSR（スペシャル・サポート・ルーム）の活用とともに家庭と連携して地道に取り組んでいく。

体力向上の数値目標の設定については、発達段階が個々で違っており、子どもの成長段階で向上することもあり、前年度と比較することは難しい状況である。

体力の向上については、生涯に渡って運動に親しむ児童生徒の育成を考えている。

○ 三島委員

生涯学習では、各事業の活動の底辺を広げることが大切である。具体的な取組はあるのか。

○ 生涯学習課長

生涯学習活動の底辺を広げるために、各事業の実施期間を合わせて、市民や市民以外の方にも経験してもらうような期間設定や移動手段についても関係課と連携してバスの利用も考えている。

文化活動については、文化協会主催事業の運営などの支援を行い、スポーツ活動は、eスポーツクラブの経営基盤の強化を図るためのアドバイスを行い、将来はマラソン大会も団体で実施できるよう支援を行っていく。

○ 三島委員

さとうみ科学館の来館者を増やすため、「土日開館（毎月1回）を試験的に実施する」となっているが、もう少し工夫が必要ではないか。

○ 大柿自然環境体験学習交流館長

館の利用促進について、土日開館は、令和2年度から長期休業中の開館でスタートし、令和3年度は通常開館という形で月1回、令和4年度は、土日開館ではあるが、ワークショップ型のプログラムを取り入れて月1回の開館とした。観察会などのプログラムを行えば来館者数が増える。今年は、開館20周年を迎え、2つの特別展をさとうみ科学館で行い、来館者数が増えるよう計画している。

- 小宇根委員
学力向上の取組で、個別適応な学びや自由進度学習などの取組は、学校間で差が出ないようにしっかり取り組むよう指導してもらいたい。
体力向上については、生涯に渡って体力を向上させるということで、「運動が好き」ということと、「主体的に運動に取り組んでいる」などの指標がほしい。
生涯学習の指標は、昨年とは違った取組なので、目標の達成が期待できる。

- 教育長
それでは、これで、本件の審議を終わります。
採決に移ります。
本案は、原案のとおり承認することに、ご異議はありませんか。

(全員異議なし)

- 教育長
全員異議なしと認めます。
よって本案は、原案のとおり承認されました。

- 教育長
日程第4、議案第11号「学校評議員の委嘱について」を議題とします。

(非公開)

- 教育長
日程第5、承認第3号「江田島市教育支援委員会委員の委嘱について」を議題とします。

(非公開)

- 教育長
日程第6、承認第4号「大柿自然環境体験学習交流館運営委員会委員の委嘱について」を議題とします。

(非公開)

- 教育長
日程第7、承認第5号「教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免について」を議題とします。

(非公開)

○ 教育長

以上で、本日の会議に付された審議事項は、すべて終了いたしました。

次の教育委員会会議は、令和4年5月16日（月）、教育委員会会議室で開催します。
以上で閉会します。

江田島市教育委員会会議規則の規定により、ここに署名する。

江田島市教育長

署 名 委 員